

ネイティブカンジダ・ルゴーサ・リパーゼ

Cat. No. NATE-0399

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 カンジダ・ルゴーサリパーゼは、加水分解反□、特にリシノレイン酸**の**生成を触媒することが

知られています。

別名 EC 3.1.1.3; リパーゼ; トリグリセリドリパーゼ; トリブチラーゼ; ブチリナーゼ; グリセロー

ルエステルヒドロラーゼ;トリプチリンナーゼ;トゥイーンヒドロラーゼ;ステアプシン;トリアセチナーゼ;トリプチリンエステラーゼ;トゥイーンエース;アマノ N-AP;タケド 1969-4-9;メイト MY 30;トゥイーンエステラーゼ; GA 56;カパラーゼ L;トリグリセリドヒドロラーゼ;トリオレインヒドロラーゼ;トゥイーン加水分解エステラーゼ;アマノ CE;カコルダーゼ;トリグリセリダーゼ;トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ;アマノ P;アマノ AP; PPL;グリセロールエステルヒドロラーゼ;GEH;メイト産業 OF リパーゼ;肝リパーゼ;リパジン;ポストへパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ;塩耐性ポストへパリンリパーゼ;へパリン放出可能肝リパーゼ;アマノ CES;アマノ B;トリプチラーゼ;トリグリセリドリパーゼ;肝リ

パーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ; 9001-62-1

製品情報

由来 カンジダ・ルゴーサ

形態 粉末、黄褐色

EC番号 EC 3.1.1.3

CAS登□番号 9001-62-1

分子量 Mr ~67 kDa

活性 > 2 U/mg

単位定義 1 Uは、pH 8.0および40 °Cで1 μ molのオレイン酸を1分あたり放出する酵素の量に μ します

(基質としてトリオレイン、Fluka No. 62314) 。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C